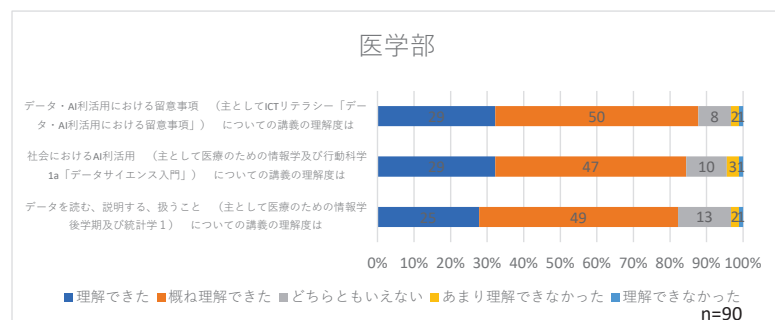


2025年度 データサイエンス教育についてのアンケート結果（医学部）

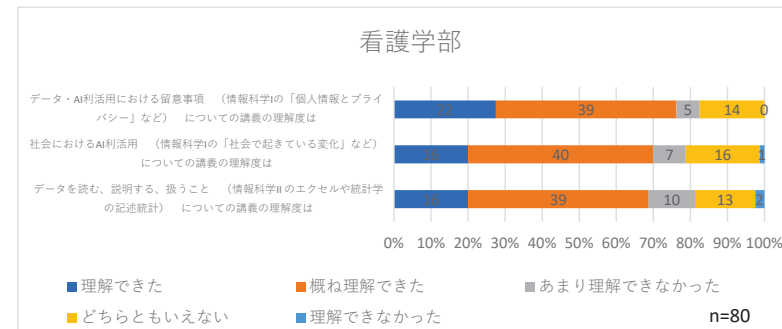


- ・データ・AI利活用における留意事項（主として ICT リテラシー「データ・AI利活用における留意事項」）についての講義の理解度は、88%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・社会におけるAI利活用（主として医療のための情報学及び行動科学1a「データサイエンス入門」）についての講義の理解度は、84%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・データを読む、説明する、扱うこと（主として医療のための情報学後学期及び統計学1）についての講義の理解度は、82%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。

数理・データサイエンス・AI教育についてコメントがあれば記載してください。

- ・AIを大学に入るまでは使ったことがなかったので、AIの使い方、AIとはどのようなものかなどについて学べる授業があったから、AIを快適に使うことができるようになりました。
- ・AI教育はもっと増やしていくべきである
- ・データの活用法がよくわかった
- ・医学生として気をつける点についてしっかり学べてよかった。AI利用の正しい知識を最初の段階で学べた点もよかった。
- ・授業としての理解はしましたが、おそらく応用は効かないと思います
- ・初めよりはパソコンがつかえるようになったが、ひとりではまだ操作できないと感じた。
- ・少し難しいので、実際に活用する時のポイントなどにも着目した授業だとありがたいかなと感じた。
- ・情報の授業は難しかったです。
- ・先生の説明する手順を追うのに手一杯で、根本理解はできませんでした。

2025年度 データサイエンス教育についてのアンケート結果（看護学部）



- ・データ・AI利活用における留意事項（主として ICT リテラシー「データ・AI利活用における留意事項」）についての講義の理解度は、76%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・社会におけるAI利活用（主として医療のための情報学及び行動科学1a「データサイエンス入門」）についての講義の理解度は、70%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・データを読む、説明する、扱うこと（主として医療のための情報学後学期及び統計学1）についての講義の理解度は、69%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。

数理・データサイエンス・AI教育についてコメントがあれば記載してください。

- ・分かりやすく教えて下さい。
- ・理解が難しい分野であったため、もう少しゆっくり、丁寧に教えてほしいと感じた。
- ・理解できたとしても、周りの多くの人から説明を求められ、講義で解決できていないことが多かった。
- ・うまく使うことができれば心強い味方になる